



# 新機能概要

建築設計をもっと自由に、  
もっとシンプルに。



- ⊕ 拡張子を刷新
- ⊕ 田園住居地域に対応
- ⊕ 異幅道路に対応
- ⊕ 異なる地盤面の天空率算定領域の自動グループ化に対応
- ⊕ 令132条第3項の区域の自動生成基準の見直し
- ⊕ グループの測定点作成方法の強化
- ⊕ 天空率三斜求積表がJCBA方式に対応
- ⊕ 天空図出力設定の簡略化

## 拡張子を刷新

ADSファイルと中間ファイルがver10の新機能に対応した拡張子になりました。



		ADS 8	ADS 9	ADS Family
ADSファイル	ADSF形式(.adsf)	—	—	○
	CW3形式(.cw3)	—	○	△
	CW2形式(.cw2)	○	△	△
中間ファイル	ADSX形式(.adsx)	—	—	○
	ADX形式(.adx)	○	○	△

○：保存、読込可能  
△：読込のみ可能  
—：非対応

## 田園住居地域に対応

平成30年改正建築基準法より追加された用途地域「田園住居地域」に対応しました。

No	用途地域名	建蔽率	容積率	容積率低減係数	道路斜線勾配	隣地斜線勾配	隣地斜線高さ	絶対高さ計算	北側斜線計算	隣地斜線計算	道路斜線計算
1	田園住居10m	70	400	0.400	1.25	1.25	20.000	✓	✓		✓
2	田園住居12m	70	400	0.400	1.25	1.25	20.000	✓	✓		✓

※「10m」及び「12m」の表記は法第55条による建物高さの限度を示します。

○田園住居地域とは

住宅と農地が混在し、両者が調和して良好な居住環境と営農環境を形成している地域を、あるべき市街地像として都市計画に位置付け、開発/建築規制を通じてその実現を図ることを目的とした用途地域です。

## 異幅道路に対応

1つの道路で幅員が異なる、異幅道路に対応しました。

**ADS9**  
Advanced Spirits

No	種類	道路幅	道路高1	道路高2	隣地高	特定道路	緩和幅1	緩和幅2
1	道路	4.000	0.000	0.000	0.000	70.000	0.000	0.000

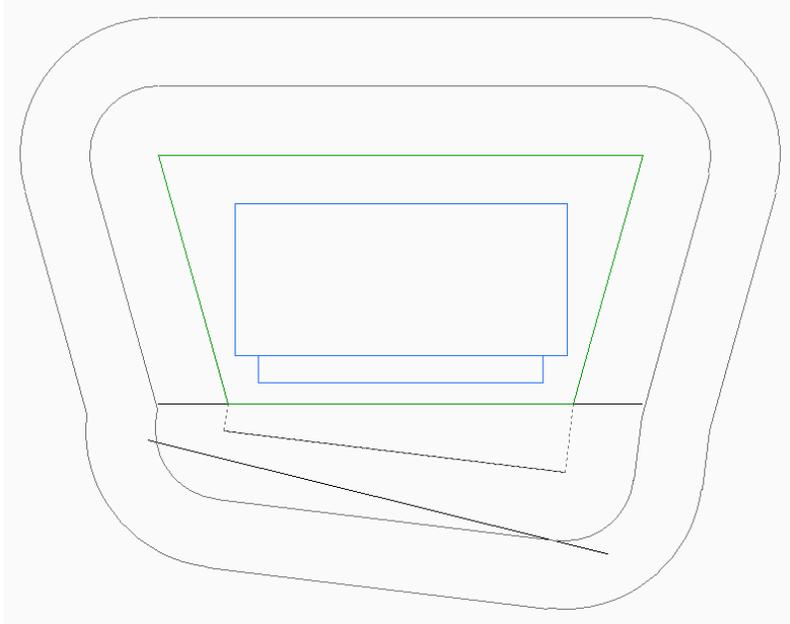
**ADS**  
Family

No	種類	道路幅1	道路幅2	採用幅種別	採用道路幅員	道路高1	道路高2	隣地高	特定道路	緩和幅1	緩和幅2
1	道路	4.000	6.000	最小幅員	4.000	0.000	0.000	0.000	70.000	0.000	0.000

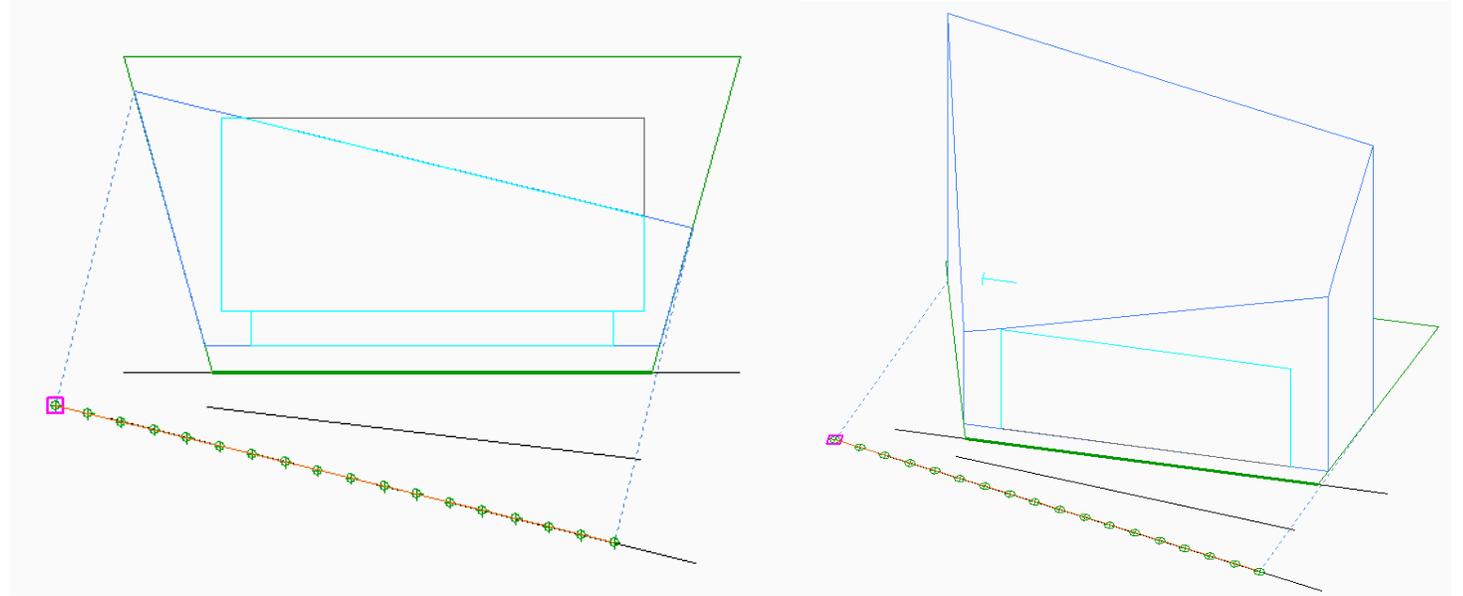
道路境界線に対して、始点側幅員・終点側幅員を設定することができます。

採用道路幅員が、容積率の算定や2以上の道路の緩和の判定の幅員となります。

# 異幅道路に対応

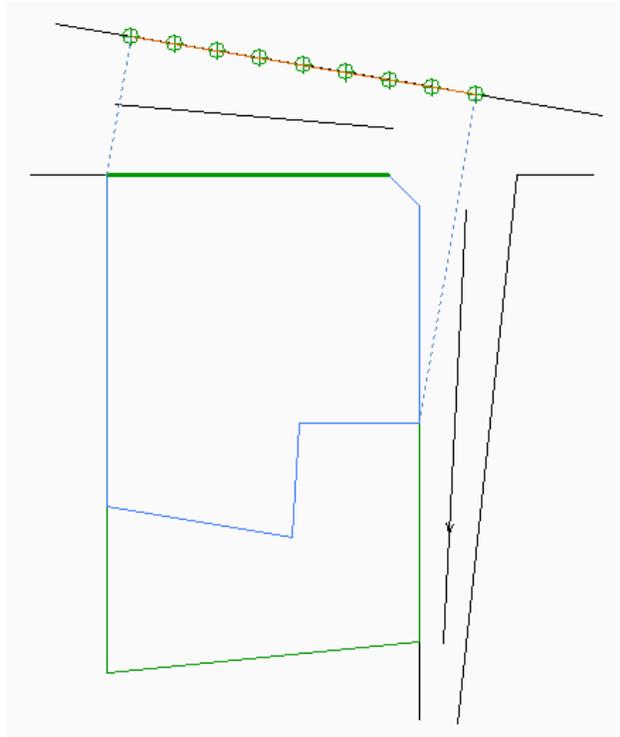


日影規制ラインの自動生成



天空率算定領域の自動生成

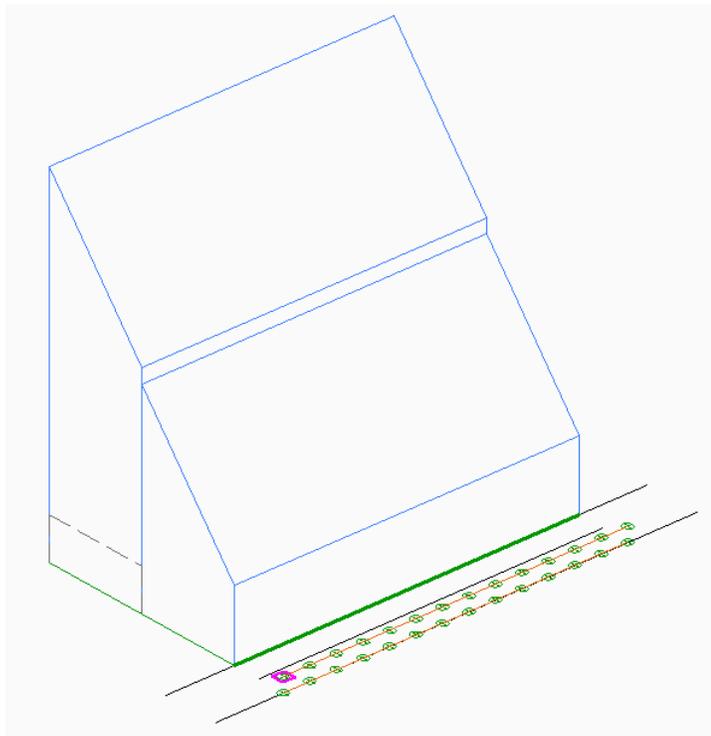
## 異幅道路に対応



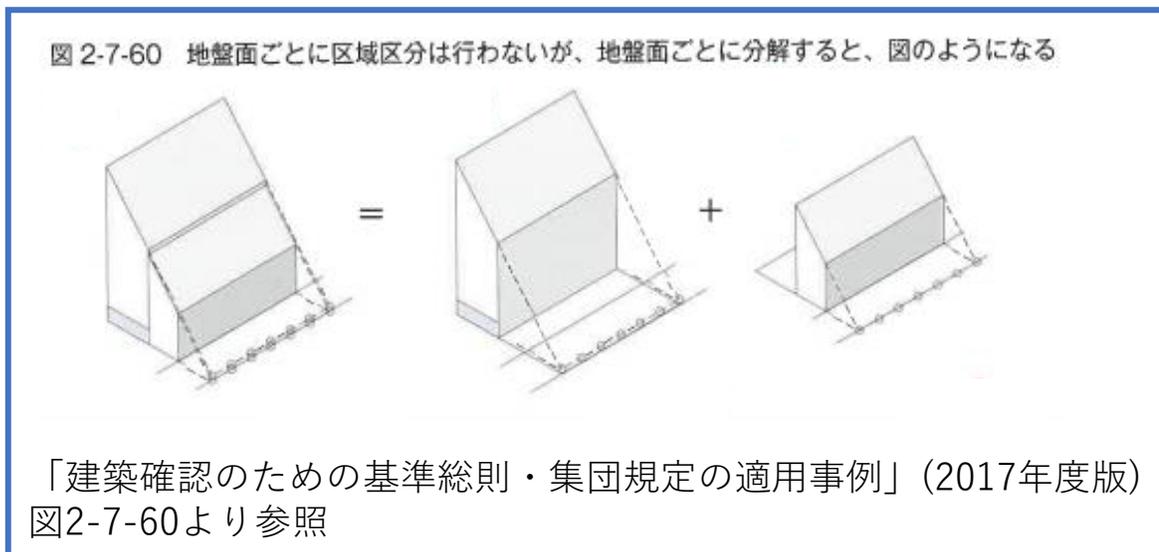
2面以上の異幅道路による天空率算定領域の自動生成にも対応

# 異なる地盤面の天空率算定領域の自動グループ化に対応

地盤面ごとに区域区分を行わない天空率算定領域の自動生成に対応しました。

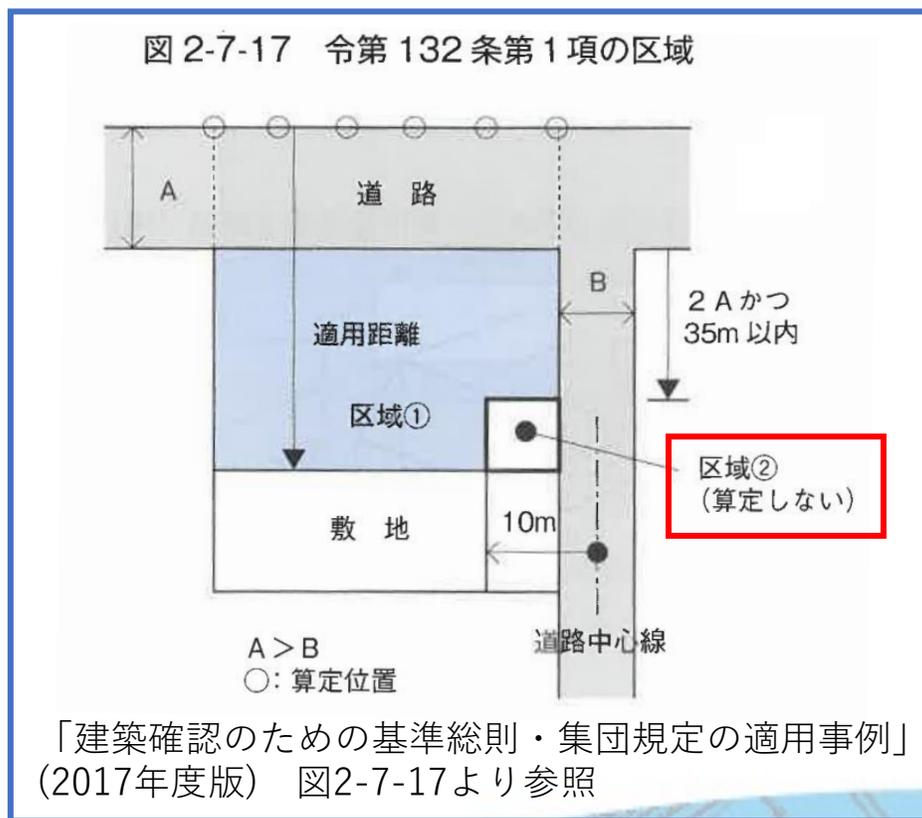


分割地盤のグループ化



## 令132条第3項の区域の自動生成基準の見直し

JCBA方式では算定を行わない、2以上の前面道路がある場合の大きい幅員の道路から令132条第3項の区域の天空率算定領域を自動生成しない設定を追加しました。



左図区域②の天空率算定領域を自動生成しない設定を追加しました。算定不要な天空率算定領域が生成されないため、天空率算定領域の確認や出力の設定の手間を軽減することができます。

※JCBA方式以外の取り扱いでは当該区域の天空率算定を求められる場合があります。

# グループの測定点作成方法の強化

グループの測定ライン作成方法のパラメーターを追加し、より詳細な測定ラインの設定や異幅道路に対応した設定が可能になりました。

**ADS 9**  
Advanced Spirits

- 端領域の端点処理を[延長]にセット
- 入隅を円弧
- 総延長
- 測定点番号を表示

測定ライン作成方法

- 適合建築物が対象とした境界線
- 適合建築物が接している境界線

測定ライン両端の処理

- 境界線上適合建築物の端で止める
- 適合建築物の端で止める
- 外側の境界点まで伸ばす

[基本処理]

- 基本
- 放射

**ADS**  
Family

- 端領域の端点処理を[延長]にセット
- 総延長
- 測定点番号を表示

測定ライン作成方法(入隅側):

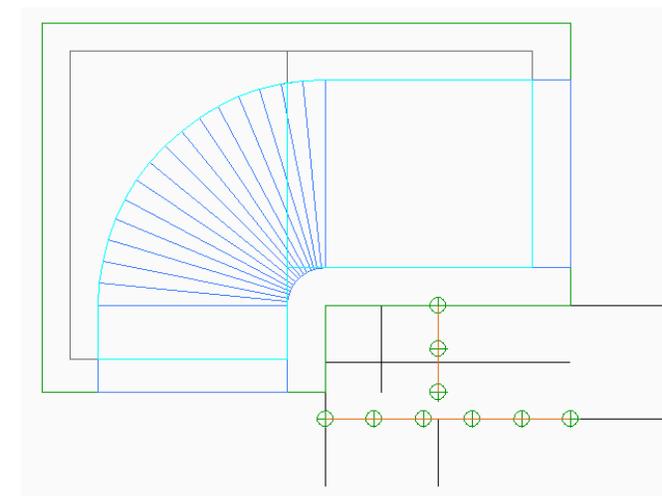
測定ライン作成方法(出隅側):

測定ライン作成方法:

測定ライン両端の処理:

[基本処理]

- 基本
- 放射



突当り道路の設定等で操作が簡略化できます。

# 天空率三斜求積表がJCBA方式に対応

天空率計算の計算過程及び天空率三斜求積表が、JCBA方式の「計算過程における小数点以下の取り扱い」に対応しました。

## 適合建築物：計算過程で切り上げ

天空率三斜求積表〔道路斜線〕、半径=100mm

No=5 [適合建築物]

No	底辺 [mm]	高さ [mm]	面積 [mm <sup>2</sup> ]
S1	49.060	8.316	203.992
S2	51.488	8.520	219.339
S3	55.243	8.703	240.390
S4	99.998	1.782	89.099
S5	99.998	8.564	428.192
S6	79.934	6.516	260.425
S7	73.473	10.834	398.004
S8	62.387	9.442	294.530
S9	54.375	6.707	182.347
S10	50.127	1.959	49.100
S11	51.582	7.880	203.234
S12	51.582	0.857	22.103
S13	51.351	8.506	218.396
S14	48.983	8.312	203.574
S15	47.887	8.312	199.019
三斜：合計 (S)			3211.744
F1	29.731 °		2594.510
F2	81.021 °		7070.379
扇形：合計 (F)			9664.889
合計 (S1=F-S)			6453.145
天空図面積 (S2)			31415.927
天空率 ((S2-S1) ÷ S2 × 100)			79.460%

## 計画建築物：計算過程で切り捨て

天空率三斜求積表〔道路斜線〕、半径=100mm

No=5 [計画建築物]

No	底辺 [mm]	高さ [mm]	面積 [mm <sup>2</sup> ]
S1	45.934	3.954	90.811
S2	45.934	0.710	16.306
S3	43.295	3.027	65.526
S4	45.566	7.518	171.282
S5	46.843	3.141	73.566
S6	99.995	10.067	503.324
S7	99.997	1.781	89.047
S8	99.997	13.471	673.529
S9	94.097	3.636	171.068
S10	92.334	5.825	268.922
S11	56.104	5.382	150.975
S12	49.407	7.269	179.569
S13	41.862	5.106	106.873
S14	39.674	1.491	29.576
S15	49.285	6.237	153.695
S16	49.285	0.816	20.108
S17	48.989	8.099	198.380
S18	46.640	7.904	184.321
S19	45.520	7.904	179.895
三斜：合計 (S)			3326.773
F1	29.731 °		2594.509
F2	81.021 °		7070.378
扇形：合計 (F)			9664.887
合計 (S1=F-S)			6338.114
天空図面積 (S2)			31415.926
天空率 ((S2-S1) ÷ S2 × 100)			79.825%

表 2-7-1 計画建築物の三斜求積による天空率算定における、切り上げ・切り捨ての比較

No.	底辺 (mm)	高さ (mm)	面積 (mm <sup>2</sup> )	切り上げ	切り捨て
1	67.399	4.456	150.164972	150.165	150.164
2	53.789	7.725	207.7600125	207.761	207.760
3	44.488	0.231	5.138364	5.139	5.138
4	38.050	5.679	108.042975	108.043	108.042
5	32.704	3.965	64.83568	64.836	64.835
6	18.541	2.953	27.3757865	27.376	27.375
7	17.006	2.803	23.833909	23.834	23.833
8	16.143	2.745	22.1562675	22.157	22.156
9	15.950	2.745	21.891375	21.892	21.891
10	16.590	2.770	22.97715	22.978	22.977
11	17.830	2.881	25.684115	25.685	25.684
12	18.541	1.247	11.5603135	11.561	11.560
13	25.989	3.986	51.796077	51.797	51.796
14	27.852	1.990	27.71274	27.713	27.712
15	43.401	6.263	135.9102315	135.911	135.910
16	51.592	5.531	142.677676	142.678	142.677
合計			1049.517645	1049.526	1049.510

A : 円周率	3.14159265		
B : 三斜面積	1049.517645	1049.526	1049.510
C : 天空図半径	100		
D : 天空図面積 (C-C×A)	31415.9265	31415.927	31415.926
E : 扇形中心角	127.715		
F : 扇形面積	11145.22686	11145.227	11145.226
G : 建物面積 (F-B)	10095.70921	10095.701	10095.716
H : 天空率 ((D-G)/D×100)	67.864359	67.864386	67.864337
安全値			
	処理なし	切り上げ	切り捨て
	67.864	67.865	67.864

「建築確認のための基準総則・  
集団規定の適用事例」(2017年度版)  
表2-7-1より参照

# 天空図出力設定の簡略化

日影天空図と天空率天空図に出力の設定を分割し簡略化することで、設定項目が分かり易くなりました。



日影天空図と天空率天空図の  
設定ダイアログが共通です。



日影天空図と天空率天空図の設定  
ダイアログを分割しました。

表示項目の設定

枠  
 タイトル 左寄  
 正射影法  
 天空図半径 100

天空図  
 特定点番号: 1

射影法  
 極射影法  
 正射影法  
 等距離射影法  
 等立体角射影法

斜線天空率チェック  
 道路斜線  
 隣地斜線  
 北側斜線  
 領域: 1

視点  
 地上→天頂  
 天頂→地上  
 北を真上に表示

クリッド  
 枠  
 太陽軌跡(夏至)  
 太陽軌跡(冬至)  
 太陽軌跡(春秋分)  
 太陽軌跡(計算日)  
 三斜(日影)  
 位置確認線

適合建築物  
 計画建築物  
 三斜[適合建築物]  
 三斜[計画建築物]  
 アウトラインのみ  
 一括出力

全列ア 全チェック 確定 中止

表示項目の設定

枠  
 タイトル 左寄  
 正射影法  
 天空図半径 100 mm

平面特定点  
 壁面No: 1  
 特定点No: 0

天空図  
 建物(対象、対象)  
 建物(対象、対象外)  
 建物(対象外、対象)  
 建物(対象外、対象外)  
 クリッド  
 枠  
 太陽軌跡(夏至)  
 太陽軌跡(冬至)  
 太陽軌跡(春秋分)  
 太陽軌跡(計算日)  
 三斜  
 位置確認線

射影法  
 極射影法  
 正射影法  
 等距離射影法  
 等立体角射影法

視点  
 地上→天頂  
 天頂→地上  
 北を真上に表示

全列ア 全チェック 確定 中止

表示項目の設定

枠  
 タイトル 左寄  
 正射影法  
 天空図半径 100 mm

天空図  
 クリッド  
 枠  
 北を真上に表示  
 道路斜線  
 隣地斜線  
 北側斜線  
 領域No: 1  
 (編集領域No: 1)  
 測定点No: 1

適合建築物  
 計画建築物  
 三斜[適合建築物]  
 三斜[計画建築物]  
 位置確認線  
 アウトラインのみ  
 一括出力

全列ア 全チェック 確定 中止